

現場内情報共有システム「scai（スカイ）」利用規約

この規約（以下「本規約」といいます。）は、株式会社安藤・間（以下「当社」といいます。）が提供する現場内情報共有システム「scai（スカイ）」（以下「本サービス」といいます。）を利用する際の取扱いを定めるものであり、本サービスの利用を希望する申込者（以下「ユーザー」といいます。）は、以下の条項に同意した上で本サービスを利用するものとします。

第1条（本規約への同意）

1. ユーザーは、本規約に同意した上で、本サービスを利用することができます。
2. 第3条第1項に定めるユーザーの登録が完了した時点で、ユーザーと当社との間で、本規約の各条項に従った本サービスの利用契約が成立するものとします。

第2条（規約の変更）

当社は、本規約の内容を変更することができるものとし、ユーザーはこれに承諾します。本規約を変更する場合、当社は、ユーザーに対し、当社のホームページへ掲載する等の方法により、本規約を変更する旨および変更後の本規約の内容ならびに変更後の本規約の効力発生日を告知します。

第3条（ユーザーの登録）

1. ユーザーは、本規約の内容を承諾の上、当社の定める申込手続を行うものとし、当社が申込みを承認した上、当社からユーザーに対して ID およびパスワード（以下「アカウント」といいます。）、本サービスで使用する URL をメールで通知した時をもって、ユーザーの登録が完了したものとします。本サービスの利用を希望する者は、当社が申込みの審査のために必要とする情報または資料の提供を求めた場合には、これに応じるものとします。
2. ユーザーの登録情報に変更が生じた場合、ユーザーは速やかに当社の定める変更手続を行うものとします。ユーザーが変更手続を怠ったことにより、当社からの連絡、通知等がユーザーに到達せず、または遅延し、その他本サービスに関する手続等に支障が生じたことによりユーザーに損害が生じた場合、当社はその責任を負いません。
3. 当社は、ユーザーが次の各号のいずれか一つに該当する場合は、当社の判断により、ユーザーの申込みを承認しないことがあります。また、ユーザーの登録が完了した後であっても、本サービスの利用契約を解除することができます。
 - (1) ユーザーが当社の定める方法によらず申込手続を行った場合
 - (2) ユーザーが、過去に本規約に違反したことを理由として本サービスの利用を停

止された者である場合

- (3) ユーザーが、不正な手段をもってユーザーの登録を行っているとは当社が判断した場合
 - (4) ユーザーが、本人以外の情報を登録している場合
 - (5) ユーザーが、当社現場の業務に従事する者ではない場合
 - (6) その他当社が不適切と判断した場合
4. 本サービスの利用契約に関する当社からユーザーへの通知は、ユーザーが第 1 項の申込時に当社に届け出た電子メールアドレスその他の連絡先に対して行うものとし、その通知が通常到達すべきであった時に到達したものとみなします。

第 4 条 (アカウントの管理)

1. ユーザーは、自己の責任において、アカウントを適切に管理および保管するものとし、これを第三者に利用させ、または貸与、譲渡等をしてはなりません。アカウントが不正確または虚偽であったためにユーザーが被った一切の不利益および損害に関して、当社は責任を負いません。
2. 当社は、登録されたアカウントによって本サービスの利用があった場合、当該アカウントを保有するユーザー本人が利用したものと扱うことができ、当該利用によって生じた結果ならびにそれに伴う一切の責任については、ユーザー本人が負うものとしします。
3. ユーザーは、アカウントの管理不十分、使用上の過誤その他ユーザーの責に帰すべき事由によって当社または第三者に損害が生じた場合、当社および第三者に対して、当該損害を賠償しなければなりません。
4. ユーザーは、アカウントの盗用、第三者使用等が判明した場合、直ちにその旨を当社に通知し、当社からの指示に従うものとしします。

第 5 条 (サービスの利用)

1. ユーザーは、本規約に従って、当社の定める方法に従い、本サービスを利用できます。
2. 当社は、予告なく本サービスで提供する機能を追加、縮小、または変更することができるものとしします。また、本サービスの提供を終了する場合、当社はユーザーに対し事前に通知を行うものとしします。
3. 当社は、以下の各号の事由が生じた場合、ユーザーに通知することなく本サービスの全部または一部の提供を中断または停止する場合があります。
 - (1) 本サービスを提供するために必要となる設備の保守上または工事上やむを得ない場合
 - (2) 第三者が、本サービスおよび本サービスの提供に必要な設備またはシステムに対

- し、その機能に支障をきたす行為を行った場合
- (3)本サービスを提供するために必要となる電気通信回線の使用が不能な場合
 - (4)天災地変、騒乱、暴動、感染症の流行等の不可抗力に起因して本サービスの提供ができない場合
 - (5)その他当社が必要と判断した場合
4. 本サービスを利用した当社現場内のデータは、当該現場が閉鎖後に、当社の責任において、全て消去します。
5. 当社は、前3項に基づき当社が行った措置によってユーザーに生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。

第6条（秘密保持）

ユーザーは、本サービスに関連して当社がユーザーに対して秘密に取り扱うことを求めて開示した非公知の情報（以下「秘密情報」といいます。）については、当社の事前の書面による承諾がある場合を除き、第三者に対し、一切開示または漏洩してはならないものとします。本サービスを利用した当社現場が閉鎖された場合、本サービスが終了した場合または当社が求めた場合、ユーザーは、当社の指示に従い、秘密情報を返還または廃棄するものとします。

第7条（個人情報の取扱い）

当社は、本サービスにおいて取得する個人情報について、本サービスの提供に必要な範囲内で利用するほか、当社のホームページにある「プライバシーポリシー」に従い適切に取り扱うものとします。

第8条（禁止事項）

1. ユーザーは、本サービスの利用に際し、以下の各号の行為を行わないものとします。
- (1)他者（当社を含みます。以下同じ。）の知的財産権その他の権利を侵害する行為、または侵害の恐れのある行為
 - (2)他者の財産、プライバシーまたは肖像権を侵害する行為、または侵害する恐れのある行為
 - (3)他者を差別もしくは誹謗中傷し、または名誉もしくは信用を毀損する行為
 - (4)詐欺等の犯罪に結びつく行為、またはその恐れのある行為
 - (5)わいせつ、児童ポルノまたは児童虐待等にあたる画像、文書を送信もしくは表示する行為、またはその送信、表示を想起させる広告を送信、表示する行為
 - (6)無限連鎖講（ネズミ講）を開設し、またはこれを勧誘する行為
 - (7)募金、カンパ、寄付、布施その他名目を問わず金品の交付を受けることまたは出

資を募ることを目的とする行為

- (8)他者になりすまして本サービスを利用する行為
 - (9)ウイルス等の有害なコンピュータプログラム等を送信または掲載する行為
 - (10)本サービスの内容または本サービスにより利用し得る情報を改ざんもしくは消去する行為
 - (11)無断で他者に広告、宣伝もしくは勧誘等のメールを送信する行為、または他者が嫌悪感を抱く、またはその恐れのあるメール（嫌がらせメール）を送信する行為
 - (12)本サービスに関する設備等、もしくはその利用、運営に支障を与える行為、またはその恐れのある行為
 - (13)本人の同意を得ることなく、または詐欺的な手段により他者の個人情報を収集する行為
 - (14)法令に基づき監督官庁等への届出、許認可の取得等の手続きが義務付けられている場合に、当該手段を履行せず、その他当該法令に違反する行為
 - (15)本規約に違反して他者に本サービスを利用させる行為
 - (16)本サービスを利用した当社現場の工事その他の業務に支障を生じさせる行為、または支障を生じさせる恐れのある行為
 - (17)その他法令もしくは公序良俗に違反し、または他者に不利益・損害を与える行為
 - (18)前各号のいずれかに該当する行為が見られるデータ等へリンクを張る行為
 - (19)その他、当社が不適切と判断する行為
2. ユーザーが、前項各号に該当する行為を行った場合、または該当する恐れがあると当社が判断した場合、当社は、ユーザーによる本サービスの利用を停止もしくはアカウントの削除、または当該行為に関連する情報の削除等、当社が必要と判断した措置を取ることがあります。

第9条（損害賠償）

1. ユーザーが、本規約に違反したことにより当社が損害を被った場合、ユーザーは当該損害を賠償する責任を負うものとします。
2. ユーザーによる本サービスの利用に関連して、ユーザーの責に帰すべき事由により、当社が、他のユーザーその他の第三者から権利侵害その他の理由により何らかの請求を受けた場合、ユーザーは当社に対し、当該請求に基づき当社が当該第三者に支払を余儀なくされた一切の金額を賠償しなければなりません。

第10条（免責）

1. 当社は、ユーザーが本サービスの利用に関して被った損害について、当社に故意

または重過失がある場合を除き、その損害を賠償する責任を負いません。

2. 当社は、ユーザーが本サービスを利用するために使用する PC 等の機器、またはインターネット回線を含む他社提供のサービスに起因する問題について、一切の対応を行わず、問題の解決を保証しません。

第 11 条（権利譲渡の禁止）

事前の当社の書面による承諾がない限り、ユーザーは、本サービスの利用契約上の地位または本サービスの利用契約に基づく権利もしくは義務の全部または一部を、第三者へ譲渡または承継することができないものとします。

第 12 条（第三者への委託）

当社は、本サービスの全部または一部の作業を第三者に委託できるものとします。

第 13 条（反社会的勢力の排除）

1. 当社およびユーザーは、自らまたはその役員（名称の如何を問わず、相談役、顧問、業務を執行する社員その他の事実上経営に参加していると認められる者）および従業員（事業の利益に重大な影響を及ぼす業務について権限を有するかまたはそれを代行する者）が、以下の各号に記載する者（以下「反社会的勢力等」といいます。）に該当せず今後も該当しないこと、また、反社会的勢力等と社会的に非難されるべき関係を持っておらず今後も持たないことを表明・保証し、確約します。
 - (1) 警察庁「組織犯罪対策要綱」記載の「暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等」その他これらに準ずる者
 - (2) 資金や便宜を供与したり、不正の利益を図る目的で利用したりする等、前号に記載する者と人的・資金的・経済的に深い関係にある者
2. 当社およびユーザーは、自らまたは第三者を利用して、以下の各号に記載する行為を行わないことを相手方に対して確約します。
 - (1) 詐術、暴力的行為または脅迫的言辞を用いる行為
 - (2) 違法行為または不当要求行為
 - (3) 業務を妨害する行為
 - (4) 名誉や信用等を毀損する行為
 - (5) 前各号に準ずる行為

第 14 条（解除）

1. ユーザーは、当社の定める解約手続により、本サービスの利用契約を解除できるものとします

2. 当社は、ユーザーが本規約第 3 条第 3 項各号のいずれか一つに該当することが判明した場合、または第 8 条第 1 項、第 11 条もしくは第 13 条に違反した場合、何らの通知、催告を要することなく、直ちに本サービスの利用契約を解除することができます。
3. 第 1 項によりユーザーが本サービスの利用契約を解除する場合、または前項により当社が本サービスの利用契約を解除する場合、当社は、解除後直ちにユーザーのアカウントを削除できるものとし、削除によりユーザーが損害を被ったとしても、当社は一切その責任を負いません。

第 15 条（準拠法・管轄裁判所）

1. 本規約の有効性、解釈及び履行については、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されるものとします。
2. 本規約および本サービスの利用契約に関する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以 上

附則

2022 年 3 月 制定